

第4回 昔の道具を学ぼう！

(解説)

ひばち 火鉢 … 「手を温める」道具

中に炭を入れ、手をかざして温めます。
ヤカンをおいてお湯をわかすこともできます。
置く場所や使い方にあわせて、さまざまなかたちや大きさのものがあります。



こたつ … 「足を温める」道具

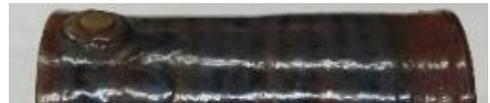
木枠の中に火鉢が入っています。上からふとんをかけ、ふとんの中に足を入れて使います。木枠があるのは、ふとんに火がつかないようにするためです。今の電気こたつはテーブルとセットになっているものが多いですが、一人用のこたつはよく似たかたちをしています。



ゆ 湯たんぽ … 「寝るときにふとんの中を温める」道具

中にお湯を入れて使います。昔は陶器製（やきもの）でしたが、今ではプラスチック製の湯たんぽが売られていますので、使ったことがある人もいないのでしょうか。

お湯の注ぎ口には、フタがついています。



かむい^{ふる}風呂 … 「全身を温める」道具

カゴを頭からかぶり、湯気で全身を温めることができます。お湯が少なくても温まることができるので、水や燃料を節約できる、この地域ならではのお風呂です。カゴにはヒモが付いているので、お風呂に入りながら上下に動かすこともできます。ちなみに「かむり」という言葉は、「かぶる」という言葉が変化したものです。

